

NO. 750
令和5年(2023)
1/1(日)



小笠原 —OGASAWARA— 村民だより

編集・発行 小笠原村総務課
〒100-2101
東京都小笠原村父島字西町
TEL04998(2)3111
FAX04998(2)3222

ホームページアドレス

<https://www.vill.ogasawara.tokyo.jp>

小笠原の花・木・鳥・魚

花 ムニンヒメツバキ 木 タコノキ
鳥 ハハジマメグロ 魚 アオムロ

住民基本台帳登録者数(12/1)

2,585人
父島 母島
人口 2,134人 451人
世帯 1,247 269

11月気象状況(父島)

最高気温 26.1℃
最低気温 21.7℃
平均気温 23.9℃
平均湿度 80%
月降水量 132.0mm

ダム貯水率

12/21現在
父島
100/100
母島
100/100

謹んで新年の ご挨拶を申し上げます

小笠原村長

渋谷 正昭



明けましておめでとうございます。謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年2月に始まったロシアによるウクライナ侵攻は、未だに終戦を迎えず、その影響はエネルギー資源や穀物価格の高騰など世界経済はもろろのこと、大幅な円安の進行もあいまつて、私たちの生活にも様々な物価上昇という形で及び続けています。

そのような中、さらに新型コロナウイルス感染症は未だ流行を続けていますが、ウィズコロナのもと国内においても経済活動、社会活動を再開する動きが活発化しています。

数多くの困難に見舞われながらも、明るく希望に満ちた毎日を取り戻していこうとする人々の想いが少しずつ形となりつつあることを感じていきます。

小笠原村においても、超遠隔離島という立地条件と限られた医療資源を踏まえ、引き続き感染予防対策を適切に実施し、村民の安全、安心を守ることを最重要としつつも、村民生活、経済活動を活発にするための取り組みを進めてまいります。

村民の皆様にもまだまだご不便、制約をおかけしますが、ご理解をいただければと思います。

さて、今年是小笠原の日本復帰55年を迎える年であり、また現行の小笠原諸島振興開発特別措置法の最終年度にあたる年でもあります。村としては引き続き特別措置法の延長をお願いし、国、都そして村が一体となり、

村民の皆様のご協力を得て小笠原村の振興に尽力したいと考えております。

また、今年父島では小中学校の建て替えの継続、母島では保育園の建設に着手し、老朽化した重要施設の更新を進めるとともに、観光、農業、漁業の振興にも力を入れてまいります。

さらに、昨年9月議会でゼロカーボンシテイ宣言を発したところですが、世界中で問題となつている気候変動の影響は他人ごとではないとの認識のもと、国や都とも連携しながら、脱炭素に向けた動きを加速させたいと考えております。

昨年の終わりにはサッカーW杯で日本代表が素晴らしい活躍を見せ、日本国中に明るいニュースを届けてくれました。これに続き、新しい一年が、世界平和となり、コロナ禍が落ち着きを見せ、村内のお祭りやイベントが再開されて村民や来島者の皆さんの笑顔に満たされる日々となりますことを願っています。

最後になりましたが、本年が皆様にとって良い年になりますことを祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

小笠原村議会 議長

池田 望



新年明けましておめでとうございます。

村民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

この3年余り、小笠原村も新型コロナウイルス感染症対策に追われて参りました。

秋の例大祭など多くの歳時が行われず、気持ちを正す季節の節目を感じることなく、月日が過ぎて行ったようでした。このような状

況の中皆様には多くのご不便をおかけしたと思ひます。

それでも村内のワクチン接種も進み、4回、5回目の接種も行われました。医療関係者の献身的な努力、関係機関、特に東海大学の医療スタッフの皆さまには多大なご協力をいただきました。感謝申し上げます。

しかし世界では感染の再拡大も続いており、まだ予断を許す状況ではありません。村民の皆様は引き続き注意をもって行動していただけるようお願いいたします。

昨年2月24日、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が開始されました。既に10か月以上が経過しましたが、未だにウクライナへの攻撃は止まず、多くの人が犠牲になっています。この現状は、決して看過できるものではありません。

1995年に制定した小笠原村平和都市宣言は「世界中の人々が平和を分かちあえることを願い、不戦と恒久平和を誓うとともにその使命を全うする」ことを宣言しています。

その使命を担う小笠原村は、ロシアによるウクライナ侵攻の即時停止を求めるメッセージを、令和4年3月1日に村・村議会連名で発信しています。また、令和4年第3回村議会定例会におきましても、ロシアによるウクライナ侵攻を非難する決議を行っております。

新しい年を迎えるにあたり、この戦争が早期に終息することを願うとともに、世界において争いごとのない真の世界平和が訪れることを祈ります。

昨年は幸いにも大きな台風に見舞われることはありませんでした。台風常襲地帯に暮らす私たちは、年の初めに身の回りの防災点検を心がけ、新しい一年に備えたいと思ひます。

本年は、統一地方選挙の年にあたり、小笠原村においても村議会議員選挙が予定されています。前回は立候補者が定数を超えず無投

票となりましたが、今年是有権者の皆様の投票による選挙が行われることを願っています。選挙は民主主義の根幹です。有権者の皆様は、必ず投票に行かれることをお願いいたします。

さて今年は十二支では卯年となり、癸卯(みずのと)の年でもあります。「癸」が意味するところは、「種子が計ることができほどの大きさになり、春の間近でつぼみが花開く直前である」というもので、「卯」の文字は、「春の訪れを感じる」という意味と、文字の形が「門が開いている様子」を連想させることから「冬の門が開き、飛び出る」という意味があると言われています。この2つの組み合わせである癸卯には、「これまでの努力が花開き、実り始めること」といった縁起の良さを表しています。

3年間にも及ぶ新型コロナウイルスの蔓延で、世界中が苦境に立たされていますが、この千支が示してくれているように、春の兆し(明るい未来)が見えてくるとともに、実りのある年になることを祈っています。

最後に、本年が小笠原村と村民の皆様にとって、一層の飛躍と素晴らしい年でありますようご健勝とご多幸をお祈りいたします。

小笠原村教育委員会教育長

桐川 勲



村民の皆様におかれましては新春を清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。また、昨年中は多くの皆様にお力添えいただき誠にありがとうございました。新しい年を迎えるにあたり、改めまして感謝申し上げます。昨年の年頭の挨拶で小笠原村教育委

員会が村民の皆様に見えるところでの活動を増やし、児童・生徒の安心安全を担保することと挙げさせていただきました。今年度も引き続き活動の見える化をしてまいります。

昨年11月に新型コロナウイルス感染症対策に翻弄され、様々な対応が必要となりました。しかしながら村民の皆様のご理解とご協力により、村立小中学校児童・生徒はほぼ順調に学習活動に取り組みことができました。ありがとうございました。

令和5年は小笠原村教育委員会にとりまして新たな舵を切る一年となります。渋谷正昭村長のもと卯年に因みフットワーク軽やかに創造性豊かな学校教育、社会教育を推進してまいります。

学校教育では、母島小中学校が創立50周年の節目を迎える記念すべき年となります。50年間温かく見守ってくださった村民の皆様にご感謝申し上げます。昭和48年7月1日に開校し、平成17年に現在の校舎が竣工しました。開校40周年記念誌「ぶうげんびり

あ」には、10年後の母島の姿が「そのままの母島が良い」と印象に残る児童の一言が記載されています。また、小笠原村教育委員会では昨年度より「小笠原学習」として9年間系統的に小笠原について学習する取り組みを開始いたしました。母島小中学校では、「お

れは観光大使になる」をスローガンに、母島小中学校児童・生徒が自ら小笠原の魅力を学び発信する研究に取り組み、令和6年度に全国向けオンライン発信により研究成果発表を実施いたします。母島小中学校は、50周年記念事業と小中一貫校実施に向けた研究を中心に取り組んでまいります。

父島では本村を挙げて取り組んでおります小笠原小・中学校体育館の建設がいよいよ開始され建設真つ最中です。今年度以降小笠原小・中学校では、新校舎竣工に併せ効率的に

活用できる教育課程編成に取り組んでまいります。また都立小笠原高校とのより密度濃い連携を行い、多くの児童・生徒が地域の行事、交流事業へ参加できる体制づくりなど喫緊の課題に取り組んでまいります。

社会教育では、村民だより令和4年2月号より村民の皆様へ保管資料内容のごく一部でのご案内させていただきました。また9月号より硫黄島編として戦前の硫黄島での生活を掲載し、小笠原村硫黄島にさらに関心を持っていただく糧となりますよう引き続き連載してまいりますので、ご一読いただければ幸いです。

小笠原村教育委員会では、落ち着きある一年となりますよう邁進いたします。そしてなによりも村民の皆様が、安全を担保に安心して生活できる一年となりますようご祈念いたしまして年頭の挨拶とさせていただきます。本年も何卒よろしくお願いいたします。

小笠原村消防団長

赤石 一昌



新年、あけましておめでとうございます。

小笠原村消防団を代表し、心よりお祝い申し上げます。また、村民のみなさまには平日頃より消防団の活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、昨年は父島・母島共に幸い火事や大きな災害はありませんでした。歴史ある消防団の発展と地域住民の生命・財産を守るため、団員一同これからも油断なく訓練・機材点検等を行い、緊急出動に備えてまいります。

しかし、父島では新型コロナウイルスによる感染の拡大が度々見られ、まだまだ予断を許さない状況が続くことと思われま

し、こうしたコロナ禍の中で一昨年に変わらず昨年島内での火事が発生していない状況が続いている現状は、平日頃の村民の皆様一人一人の防災意識の賜物と感謝しております。災害時の際には、消防団のみならず、村民の皆様が一丸となるこの小笠原の心意気は、どこよりも誇らしいものであります。

残念なことに毎年行っております父島での消防団出初式は、本年も新型コロナウイルス感染の影響を鑑み中止とさせていただきますが、来年こそは無事に開催できるようコロナウイルス問題が収束していることを心から願っております。

さて、皆さまご存知のとおり、小笠原村には、消防署がございません。

団員は、それぞれの稼業・生業のかたわら、本土より一キロはなれた小笠原村の防火防炎の一翼を担っております。小笠原という土地柄、不発弾処理による警戒や観光客の遭難救助など、ほかの地域とは異なる出動も多くございます。近年異常気象による土砂災害警報等が多く発令されています。災害に合わないために自分の身は自分で守る早めの行動をとるようお願いいたします。これからも、みなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

結びに本年も相変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。また、平穩無事な年となることを祈念いたしまして、新年のご挨拶いたします。



会計年度任用職員の募集

村では次のとおり会計年度任用職員を募集します

【会計年度任用職員とは】

地方公務員法の改正により、令和2年4月から新たに設けられた非常勤の職で、会計年度（毎年4月1日から翌年3月31日まで）内のうち、必要な期間任用される職員です。会計年度を超えての任期の更新制度はありません。

【各職種共通事項】

- 応募要件 地方公務員法第16条に該当する人は申込みできません
- 任用期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日の間で職種ごとに定める期間
- 勤務時間 各職種とも1日あたり7時間45分以内、1週間あたり29時間以内（詳しくはお問合せください。）
- 申込み期限 令和5年1月31日（火）午後5時15分まで
- 必要書類 市販の履歴書（顔写真添付）に必要事項を記入

（免許・資格等を要する職種は、任用の際、免許証、資格証等の写しが必要となります。）

勤務先 問合せ・応募先	職 種	募集 人数	業務内容	勤務日時 (下記時間帯中、 週29時間以内)	報酬額 (時給)	応募資格	条件等	任用期間
【村役場】								
財政課税務係 2-3112	事務補助員	1名	事務補助業務	8:00～17:15の間 (週20時間程度)	1,072円～ 1,137円	不問	8/1～10/31の間は勤務を要さない ワード・エクセルが使える方	R5.4.1～R6.3.31
村民課住民係 2-3113	事務補助員	1名	事務補助業務	9:00～12:00 (応相談)	1,072円～ 1,137円	不問	8/1～8/31の間は勤務を要さない (応相談)	R5.4.1～R6.3.31
村民課福祉係、 健診会場 応募先⇒ 村民課福祉係 2-3939	事務補助員	4～5名	事務補助業務	月1日2時間程度	1,072円～ 1,137円	不問	グループ就労訓練を兼ねるため、周囲 と協調性を持って業務に取り組んで いただける方	R5.4.1～R6.3.31
	歯科医師	1名	父島乳幼児 歯科健診業務	月1日3時間程度	4,106円～ 4,621円	歯科医師免許		
	歯科衛生士	1名	父島乳幼児歯科 健診補助業務		1,090円～ 1,369円	歯科衛生士免許		
	保育士	併せて 1～2名	父島乳幼児 健診補助業務	1,095円～ 1,314円	保育士免許			
	看護師			1,088円～ 1,491円	看護師免許 准看護師免許			
	保育士	併せて 1名	母島乳幼児 健診補助業務	年6回 1回3時間程度	1,095円～ 1,314円	保育士免許		
看護師	1,088円～ 1,491円			看護師免許 准看護師免許				
建設水道課 2-3115	事務補助員	1名	事務補助業務	9:00～16:00の間 (週18時間程度)	1,072円～ 1,137円	不問	ワード・エクセルのできる方を 優先	
会計室 2-3180	事務補助員	1名	事務補助業務	9:00～17:15の間	1,072円～ 1,137円	不問		
議会事務局 2-3118	事務補助員	1名	事務補助業務	8:00～17:15の間	1,072円～ 1,137円	不問		
【母島支所】								
母島支所 庶務係 3-2111	事務補助員	1名	事務補助業務	8:00～17:15の間	1,072円～ 1,137円	不問		R5.4.1～R6.3.31
	一般業務員 (郵便業務)	1名	郵便業務	9:00～16:00	1,072円～ 1,137円	不問	経験者優先	
【保育園】								
父島保育園 応募先⇒ 村民課福祉係 2-3939	保育士	併せて 4名	保育業務	8:00～17:15の間 シフト勤務あり	1,095円～ 1,314円	保育士免許 保育士登録	保育士免許所有者を優先	R5.4.1～R6.3.31
	一般業務員 (保育補助業務)		保育補助業務		1,072円～ 1,137円	不問		
	一般業務員 (調理補助業務)	1名	調理補助業務	週2～3日 シフト勤務あり	1,072円～ 1,137円	不問		
	一般業務員 (調理補助業務)	2名			1,072円～ 1,137円			
	歯科医師	1名	歯科検診業務	年2回	4,106円～ 4,621円	歯科医師免許		
	歯科衛生士	1名	歯科検診補助 業務	1回3時間程度	1,090円～ 1,369円	歯科衛生士免許		

母島保育園 応募先⇒ 村民課福祉係 2-3939	保育士	併せて 2名	保育業務	8:00~17:15の間 シフト勤務あり	1,095円~ 1,314円	保育士免許 保育士登録	保育士免許所有者を優先	R5.4.1~R6.3.31
	一般業務員 (保育補助業務)		保育補助業務		1,072円~ 1,137円	不問		
【診療所】								
小笠原村診療所 応募先⇒ 医療課診療所係 2-3800	看護師	2名	外来業務 病棟業務	月~金 8:30または 9:00~ 5~6時間勤務 (要相談)	1,210円~ 1,491円	看護師免許	詳細に関しましては お問い合わせください	R5.4.1~R6.3.31
	医療事務員	併せて 3名	医療事務業務	8:00~17:15の間	1,110円~ 1,176円	医療事務資格	資格保有者、経験者を優先	
	事務補助員				1,072円~ 1,137円	不問		
一般業務員	1名	リハビリ補助 業務	火曜日・金曜日 13:30~17:15の間	1,072円~ 1,137円	不問	詳細に関しましては お問い合わせください		
母島診療所 応募先⇒ 医療課診療所係 2-3800	医療事務員	併せて 3名	医療事務業務	8:00~17:15の間	1,110円~ 1,176円	医療事務資格	資格保有者、経験者を優先	R5.4.1~R6.3.31
	事務補助員				1,072円~ 1,137円	不問		
【老人ホーム】								
太陽の郷 応募先⇒ 医療課診療所係 2-3800	看護師	1名	看護業務	8:30~17:00の間	1,210円~ 1,491円	看護師免許	土日祝日勤務できる方が 望ましい(要相談)	R5.4.1~R6.3.31
	介護員	6~7名	介護業務	6:00~20:15の間 シフト勤務	1,095円~ 1,314円	介護福祉士資格 又は介護初任者 講習修了相当	詳細に関しましては お問い合わせください	
	一般業務員 (介護補助業 務)	若干名	生活支援 (身体介護以 外の介護業務)	8:30~21:00の間 3時間~ご希望の 時間で働けます	1,072円~ 1,137円	不問 子育てのちょっ とした時間や定 年後まだまだ働 ける方、歓迎		
	一般業務員 (調理業務)	2名	調理業務	5:00~19:45の間 1日7時間45分 シフト勤務	1,072円~ 1,137円	不問		
【小学校】								
小笠原小学校 応募先⇒ 教育委員会 事務局 2-3117	特別支援教育 補助員	併せて 4名	特別支援教育 業務	7:45~16:15 (週29時間以内)	1,141円~ 1,444円 *1)	教員免許	学校休業期間を除く	R5.4.1~R6.3.31
	一般業務員 (特別支援教 育補助業務)		特別支援教育 補助業務		1,072円~ 1,137円*1)	不問		
	特別支援教育 補助員		特別支援教育 業務	7:45~16:15 (週20時間以内)	1,141円~ 1,444円 *1)	教員免許		
	一般業務員 (特別支援教 育補助業務)		特別支援教育 補助業務		1,072円~ 1,137円*1)	不問		
	事務補助員	1名	事務補助業務	7:45~16:15 (週29時間以内)	1,072円~ 1,137円	不問		

*1) 特別支援教育補助員及び一般業務員のうち特別支援教育補助業務に従事する者の報酬額については、看護師免許、准看護師免許又は介護福祉士資格を有している場合一定の割増しがあります。詳しくはお問い合わせください。

●この募集は、令和5年度の予算成立を前提に行っています。予算成立の状況によっては、募集内容の変更又は取りやめることがありますので、あらかじめご了承ください。

小笠原村消防団出初式中止及び 新年放水演習のおしらせ

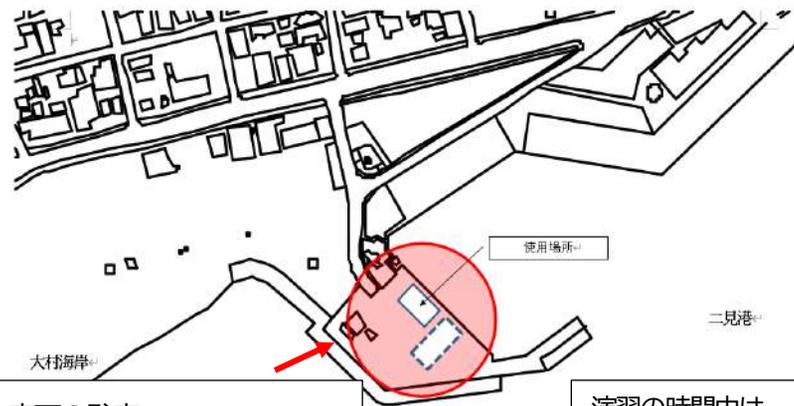
コロナ禍の影響を鑑み、令和5年の出初式は中止致します。
その代わりとして、規模を縮小した新年放水演習を行います。
団員の晴れ姿をどうぞご覧ください。
※消防車体験乗車はコロナ禍の状況を鑑み中止します。

◎小笠原村消防団新年放水演習

【日時】 1月15日(日) 午前10時～
(午前8時30分準備開始)

【場所】 二見港 第一物揚場(青灯台)

※なお父島会場では、安全確保のため車両の駐車及び乗り入れ規制と船舶係留について、ご理解とご協力をお願いします。



演習の間中は会場前での船舶の係留をご遠慮ください。

車両の駐車、乗り入れはご遠慮ください。

●問合せ先 総務課総務係 2-31111

令和5年母島分団出初式

母島分団による出初式を行います。団員の晴れ姿をどうぞご覧ください。なお観覧される方は、感染対策をお願いします。
※消防車体験乗車はコロナ禍の状況を鑑み中止します。

◎母島分団出初式

【日時】 1月6日(金)午前10時30分～

【場所】 母島沖港野積場(大岸壁)



●問合せ先 母島支所庶務係 3-21111

第5回行文線未整備区間の整備再開に向けた村民説明会

小笠原支庁と村役場は、行文線未整備区間の整備内容、環境配慮などについて、島内関係団体と意見交換を行う場として、「行文線未整備区間の整備に関する検討会」を充足し、これまで6回検討会を重ねて参りました。このたび、工事の概要や今後のスケジュールなどを説明するため、次のとおり村民説明会を開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

【日時】

第1回 1月24日(火)午後3時～4時30分、

第2回 1月24日(火)午後7時～8時30分

【場所】

小笠原村地域福祉センター 多目的ホール

【定員】 20名程度

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、席数に限りがございます。

定員に達した場合は入場をお断りする場合がありますので、ご了承ください。

※ご来場の際はマスク着用等の感染症対策をお願いします。

●問合せ先 総務課 総務係 2-31111

後期高齢者医療制度の被保険者へ 医療費等通知書をお送りします

ご自身の健康と医療に対する認識を深めていただくとともに、診療日数等の受診内容に誤りがないかをご確認していただくために、「医療費等通知書」を1月下旬にお送りします。

通知書には、診療年月、医療機関等の名称、医療費等(10割)、医療費等(自己負担相当額)等を記載しています。

お手元に届きましたら、受診内容等のご確認をお願いいたします。

【対象】

令和4年12月1日現在、東京都後期高齢者医療の被保険者資格があり、令和3年9月から令和4年8月までの12ヶ月間に、保険診療で医療機関等への受診履歴がある方。

※12月2日から12月16日の間に、死亡により資格を喪失された方は除外していません。

【注意事項】

確定申告(医療費控除)の際に医療費等通知書を添付することで、令和4年1月から8月までの診療等については、「医療費控除の明細書」への記載を省略することができます。

ただし、令和4年9月から12月までの診療等については、翌年度の発送となりますので、申告が必要な場合はお持ちの領収書に基づいて別途「医療費控除の明細書」を作成して申告書に添付していただく必要があります。

(この場合、医療費の領収書は、確定申告期限から5年間保存する必要があります。)

●問合せ先

・村民課 住民係 2-31113

・東京都後期高齢者医療広域連合お問合せセンター
0570-086-519

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援 給付金(住民税非課税世帯等)に対する臨時特別給付金のお知らせ

電力・ガス・食料品等の価格高騰緊急支援給付金について、対象の方へ11月下旬に確認書を発送いたしました。

①確認書を受け取られた方、内容をご確認いただき、同封の返信用封筒で返送、または窓口までお届けください。

②小笠原村からの案内が届かないもの、支給対象に該当すると思われる世帯の方

③令和4年1月～12月の収入が予期せず減少したため家計が急変し、同一の世帯に属する全員が、住民税(均等割)非課税世帯と同様となられた方

②、③、必要書類(村民だより11月号に掲載を添えて申請してください。(申請書は小笠原村ホームページからダウンロードまたは、総務課総務係及び母島支所窓口でお渡しします。)

【申請期限】 令和5年1月31日(火)まで
小笠原村のホームページにも詳しく掲載しておりますので、そちらもご覧ください。

●問合せ先・提出窓口

総務課 総務係 2-31111

母島支所 庶務係 3-21111

マイナンバーカード関係申請 一時利用停止について(母島)

母島支所窓口にあります、マイナンバーカード関係端末の更新作業に伴い、次の日程にて利用停止とさせていただきます。

【作業日程】 1月12日(木) 終日

転居・転入時のカードICチップ更新作業が出来なくなります。ご迷惑をおかけいたします。

ますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

●問合せ先

母島支所 庶務係 3-2111

村営バス一部運休のお知らせ



1月29日(日)のロードレース大会開催のため、村営バスは次の便を運休いたします。

【循環線】

午前9時25分 村役場前発
午前9時40分 村役場前着

【扇浦線】

午前9時40分 村役場前発
午前10時00分 小港海岸着

午前10時05分 小港海岸発
午前10時25分 村役場前着

午前11時00分 村役場前発
午前11時20分 小港海岸着

午前11時25分 小港海岸発
午前11時45分 村役場前着

なお、ロードレース大会が延期となった場合、29日(日)は通常の休日ダイヤで運行し、2月5日(日)が運休となります。ご理解とご協力をお願いいたします。

●問合せ先

村営バス営業所 2-3988
産業観光課 2-3114

ポンツボなどの島外搬出

年度末はお早めにお申し込みください

使用済自動車・バイク・タイヤの島外搬出は、事前の申込みが必要となります。

受付は随時行っておりますが、転出時期は大変混み合いますので、3月末までの搬出をご希望の場合、お早めにお申し込みください。

なお、使用済自動車の海上輸送費については、離島対策として公益財団法人自動車リサイクル促進センターが80%補助しております。

●申込み・問合せ先

環境課 生活環境係 2-2270
母島支所 庶務係 3-2111

ごみの出し方 父島・母島

◎ガラスごみの出し方(回収かご:水色)

割れたガラスや陶器は中の見える袋に入れてごみステーションに出してください。

【回収日】

(父島)火曜日・金曜日
(母島)水曜日



◎金属類の出し方(回収かご:緑色)

金属でない部分を含んでいる物はなるべく金属とそうでない部分に分別してください。缶詰缶等は洗ってからごみステーションに出してください。

【回収日】

(父島)木曜日
(母島)火曜日



◎飲料缶の出し方(回収かご:黄色)
飲料缶は洗ってからごみステーションに出してください。

【回収日】

(父島)水曜日
(母島)金曜日



その他の分別に関しては、小笠原村ホームページ上の分別表を参照してください。

小笠原村 HP
ごみの回収・出し方↓



●問合せ先

(父島) 環境課 生活環境係 2-2270
(母島) 母島支所 庶務係 3-2111

小笠原村人事異動

12月31日付

【退職者】(内は旧所属)

藤原 靖子(看護師)
《医療課診療所係(小笠原村診療所)》

固定資産税の減免について

次に該当する場合、固定資産税の減免を受けられる場合があります。

【要件】

- ① 貧困により生活保護の扶助などを受ける者が所有する固定資産
- ② 公益のために直接専用する固定資産(私道、公民館、公園、福祉利用、学校教育など公共の用に供する施設および用地、公共団体などに無償で貸し付けている資産など)
- ③ 村の全部または一部にわたる災害、もしくは火災などにより著しく減じた固定資産
- ④ 住宅のバリアフリー改修に係る固定資産

⑤ 住宅耐震改修に係る固定資産

⑥ 認定長期優良住宅に係る固定資産

⑦ 熱損失防止(省エネ)改修住宅に伴う固定資産

【申請場所】

《父島》 財政課 税務係
《母島》 母島支所 庶務係

【申請期限】 固定資産税の納付期限まで

※ただし、②「公益のために直接専用する固定資産」の減免については、1月4日(水)～1月31日(火)まで

●問合せ先 財政課 税務係 2-3112

償却資産の申告期限にご注意ください

令和5年度の償却資産の申告期限は、1月31日(火)です。

固定資産税の対象となる資産のうち償却資産については、その所有者が毎年1月1日現在の所有状況などを、その資産の所在地の市町村長に申告しなければなりません。

償却資産とは、土地・家屋以外の事業の用に供することができる資産で、所得税・法人税の確定申告で減価償却の対象となる資産ですが、次のような資産も申告の対象となりますのでご注意ください。

- ・建物の賃借人が施工した建物附属設備
- ・償却済の資産だが事業用に供している
- ・簿外資産(補助金で取得した資産など)
- ・未稼働資産
- ・他人にリースしている資産など

なお、次の方は村役場税務係または母島支所までご連絡ください。

- 令和4年中に事業を開始された方
- 事業を行っている方で、申告書が送付されていない方

○減少資産用や増加・主資産用の申告書が不足する場合

○耐用年数など、その他ご不明な点がある場合

問合せ先 財政課 税務係 2-3112

所得税・消費税の申告は、e-Taxをご利用ください

○国税庁ホームページから、スマートフォンやパソコンで所得税などの申告書を作成し、マイナンバーカードを使用してオンラインで提出ができます。

○マイナンバー連携をすると、控除証明書などの必要書類のデータを申告書へ自動で入力することができます。

注) マイナンバーカード読取対応のスマートフォンがあればご利用可能です。

詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。

「e-Tax」確定申告書等作成コーナーから

(https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/r4_smart_shinkoku/pdf/01.pdf)



「マイナポータル連携で確定申告書に自動入力」

(https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/r4_smart_shinkoku/pdf/03.pdf)



所得税の確定申告で「e-Tax」を利用いただくメリット

○税務署に行かずに自宅から申告できます。

○生命保険料控除証明書、地震保険料控除証明書などの添付書類は、記載内容を入力・送信すれば提出や提示が不要です。

※法定申告期限から5年間、税務署から書類の提出又は提示を求められることがあります。

○自宅からe-Taxで提出された還付申告は3週間程度で処理しています。

○確定申告期間中は、24時間いつでも利用可能です。

※メンテナンス時間を除きます。

【確定申告に関する情報は国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp>)をご覧ください。】

●問合せ先

e-Taxソフト、確定申告書等作成コーナーの事前準備、送信方法、エラー解消などの使い方について

「e-Tax」作成コーナーヘルプデスク

0570-01-5901

○マイナンバーカードに係るICカードリーダーライタの設定、対応機種、パソコン設定

などのご質問について

「マイナンバー総合フリーダイヤル」

0120-95-0178

今月の納期限および口座振替日

1月は、個人住民税(村・都民税)(第4期)、国民健康保険税(第4期)および介護保険料(第4期)の納期です。

納期限および口座振替日は、1月31日

(火)となっておりますので、納期限までにお納めいただきますようお願いいたします。

口座からの自動払込による納付を申込まれている方は、口座振替日の残高不足にご注意ください。

●問合せ先

財政課 税務係 2-3112
村民課 住民係 2-3113

行政相談所の開設

【実施日程】 1月24日(火)

【実施時間】 午後7時～9時

【実施場所】 地域福祉センター

【行政相談委員】

総務大臣委嘱小笠原地区担当 山田捷夫

【住所】 小笠原村父島字奥村

【電話】 090-7173-6768

※予約の必要はありません。

●問合せ先 村民課 住民係 2-3113

くらしの法律・税金相談

法律関係者のボランティア「小笠原サポート専門家グループ」により「くらしの法律・税金相談」が開催されます。

ご相談のある方は、ぜひこの機会をご利用ください。

◎くらしの法律相談・税金相談

皆様の法律相談、税金相談、相続の遺言相談等に、弁護士、司法書士、税理士が無料で応じます。公証人に遺言など公正証書の相談をすることもできますが、作成(有料)を希望する場合には事前準備があるのでお問い合わせください。

【父島】 2月6日(月)午後6時～8時

2月7日(火)午前9時～午後5時

《場所》 地域福祉センター

【母島】 2月6日(月)午後6時～8時

2月7日(火)午前9時～午後1時

《場所》 母島支所

※予約は不要ですが、事前予約をご希望の方は、お問い合わせください。

※ご要望があれば相談会場以外でも出張してご相談をお受けします。

●問合せ先

村民課 住民係 2-3113
サポート専門家グループ専用電話
03-5919-3530

小笠原村中学生人権作文コンテスト

小笠原村の中学生の人権意識の向上を図るため、毎年実施している「小笠原村中学生人権作文コンテスト」の入賞者は次のとおりです。

【父島】

最優秀賞 2年 猪村 汎乃

優秀賞 1年 菊池 純

【母島】

最優秀賞 3年 福田 エレナ

優秀賞 1年 安居 右恭 (敬称略)

なお、最優秀賞作品については、全国中学生人権作文コンテスト東京大会へ推薦の結果、猪村汎乃さんは「優秀賞」、福田エレナさんは「作文委員会賞」を受賞されました。おめでとうございます。

●問合せ先 村民課 住民係 2-3113

父島保育園児募集・申込期間について

令和5年度の父島保育園の入園児(令和5年4月入園)の申込用紙受付期間は次の通りです。

【申込期間及び用紙配布について】

1月30日(月)～2月10日(金)

※1月27日(金)の入所説明会会場でも用紙配布を行います。

※1月30日以降、小笠原村ホームページからダウンロード可能となります。

※在園児で引き続き入園を希望される方も申し込みが必要です。

【申込(入園)資格】

《契約児》

令和5年4月1日現在、満2歳から小学校入学前までの幼児(平成29年4月2日生まれ)



から令和3年4月1日生まれまで)で、保護者の労働・疾病等の理由により『保育に欠ける』と認められる幼児。

※労働条件目安…1週間で3日以上、1日4時間以上の就労。

※アレルギー等がある幼児は、お早めに父島保育園までご相談ください。

《就学前保育児》
がじゅまる組(5歳児)、やし組(4歳児)入所予定の幼児。(ただし、やし組入所予定の幼児については、総定員の範囲内で受け入れます。)

【入園説明会について】
1月27日(金)午後6時から、保育園において入園説明会を実施します。申込書類の説明・配布等を行いますので、ご参加ください。

●申込み・問合せ先
村民課 福祉係 2-3939

小笠原高校寄宿舎「食事賄委託」契約者募集

小笠原高校寄宿舎(ぎんねむ寮)で、入寮生に提供する食事の調理業務を請負っていただく方を募集します。

(ただし、父島に自ら住居を確保できる方に限る。)

【契約内容】

1年間を通じ1日3食、若干名の食事を寄宿舎において調理し提供できること。ただし、高校の春季・夏季・冬季休業中は除く。(アレルギー対応・長期休業前の厨房清掃有り)

【契約期間】

令和5年4月1日(金)～令和6年3月31日

【応募期間】 1月4日(水)～1月20日(金)

●問合せ先 小笠原高校 2-2346

宮公園等の「コーナー」

宮之浜園地トイレにAEDを

設置しました

日頃より、園地の適切な利用にご協力いただきありがとうございます。

このたび、父島・宮之浜園地のトイレにAED(自動体外式除細動器)突然の心停止に対し、電気ショックを与え、心臓が再び正常な状態になるよう試みる機械を設置しました。緊急時にご利用ください。

AEDを使用した場合は、小笠原支庁土木課自然公園担当までご一報ください。



●問合せ先 小笠原支庁土木課 2-2165

小笠原警察署武道始式の中止について

諸情勢を踏まえ、毎年1月に開催しておりました小笠原警察署武道始式を中止いたしました。何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

●問合せ先 小笠原警察署 2-2110

海上保安庁図画コンクール応募作品

展示について

小笠原在住の小学生・中学生の皆様により、当庁が主催した図画コンクールにおいて、

「未来に残そう青い海」をテーマに、小笠原の海を描いてくれました。

今後、おがさわら丸船内デジタルサイネージ、小笠原村地域福祉センターにて応募作品を展示しますので、是非ご覧ください。

【展示内容】
「未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール」 応募作品 82点

【おがさわら丸展示場所・展示期間】
船内デジタルサイネージ
12月16日(金)～3月26日(日)

【小笠原村地域福祉センター・展示期間】
1月24日(火)～29日(日)

●問合せ先 小笠原海上保安署 2-7118

小笠原海上保安署巡視船みかづき

一般公開(母島)

【日時】 1月29日(日)午前11時～午後2時

【場所】 母島沖港(ははじま丸着岸場所)

【概要】 小笠原海上保安署に配備されている巡視船「みかづき」の船内を見学して頂きます。

※海難事故等が発生した場合、中止となる場合がございますのでご了承下さい。

見学を希望される方は、当日、母島沖港(ははじま丸着岸場所)にお越しください。

事前のお申し込みは不要です。

小学生以下のお子様は保護者同伴でお願いいたします。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、必ずマスク着用でのご来場をお願いいたします。

皆さまのお越しをお待ちしております。

●問合せ先 小笠原海上保安署 2-7118

母島巡回労働相談

【日時】 1月24日(火)午後4時～6時

【場所】 母島村民会館 2階会議室

【相談内容】

○労働条件(労働時間、安全衛生、賃金、退職・解雇など)

○求人求職(求人・求職申込など)

○労災保険(加入、労災給付など)

○雇用保険(加入、失業給付など)

※当日、都合が悪く来館できない方は、電話による相談も可能です。

●問合せ先

小笠原総合事務所 労働主査 2-2102

会計年度任用職員(アシスタント職)

の募集(亜熱帯農業センター)

東京都では次のとおり職員を募集しています。

詳細は小笠原支庁ホームページに掲載する募集要項をご覧ください。小笠原支庁産業課商工担当までお問い合わせください。

【職名】

総務局アシスタント職員(準困難業務)

【職務内容】

研究員及び農芸員の指示のもと、農業研究、農作業、圃場管理等のサポート業務を行う。

【勤務場所】

小笠原支庁産業課亜熱帯農業センター(小笠原村父島字小曲)

【採用予定人数】 1名

【応募資格】

小笠原の農作物等に興味、関心があること

と。健康で意欲的に職務を遂行できること。
【勤務日数】 月10日から16日の間で応相談
【勤務時間】 午前8時～午後5時15分の間で応相談
【任用期間】 選考後の月初から令和5年3月31日まで※再度任用の可能性あり
【申込締切】 随時募集（採用次第応募終了）

●問合せ先
 小笠原支庁産業課商工担当 2-2122

東京都職員(海技)の募集

東京都では次のとおり職員を募集します。
 詳細は、掲載中の小笠原支庁ホームページに掲載する募集要項をご覧ください。（提出書類をダウンロード出来ます。）

【採用職種】 海技
【職務内容】 漁業調査指導船「興洋」の甲板業務、司厨業務、機関業務、調査業務等
【勤務場所】 小笠原支庁産業課水産センター
【採用予定人数】 2名程度

【受験資格】
 令和5年4月1日現在、18歳以上40歳未満で、①～④のいずれかの条件を満たす者。
 ①五級海技士(機関・航海)以上の海技免許を有する者

②令和5年3月31日までに当該資格を取得見込みの者
 ③筆記試験(五級海技士(機関)免除の者
 ④船舶での業務経験を有する(船員手帳を保有する)者

【採用予定日】 4月1日
【申込期限】 2月3日
 ●問合せ先 小笠原支庁総務課2-2121

健康・保健のコーナー

コロナワクチン接種について

オミクロン株対応新型コロナウイルスワクチン接種を以下の日程で実施いたします。

【対象者】

○12歳以上でこれまでに2回以上の新型コロナウイルスワクチン接種を受けた方

○最後の接種から3か月経過した方

※すでにオミクロン株対応型ワクチンを接種した方は対象ではありません

※15歳以下の方は保護者の同伴が必要です。

【使用ワクチン】

ファイザー社製2価ワクチン(BA4/5)

【接種券】

○お手元に3回目・4回目・5回目の接種券がある方はそちらをお使いいただけます

○接種を希望される方でお手元に接種券がない方は村民課福祉係までお問い合わせください。

《父島》

【日時】 2月14日(火)午後5時～6時50分

【場所】 地域福祉センター

【予約】

○受付期間

1月30日(月)～2月10日(金)

午前8時～正午、午後1時30分～5時15分(土日除く)

○電話番号

・080-8867-3432

・2-3939(村民課福祉係)

《母島》

【日時】 2月16日(木)午後4時～

【場所】 母島診療所2階

※都住側入口よりお入りください



【予約】
 ○受付期間
 1月30日(月)～2月10日(金)
 午前8時～正午、午後1時30分～5時15分(土日除く)
 ○電話番号 3-2111(母島支所)
 ※予約時に来場時間をお知らせいたします。
 お時間の指定はお受けできませんのでご了承ください。

●予約以外の問合せ先
 村民課 福祉係 2-3939

定期予防接種

1月の定期予防接種の日程をお知らせします。

《父島》

《日時》1月5日(木)午後2時30分～4時

《場所》小笠原村診療所

※父島は予約制です。1月4日(水)午前中までに福祉係に予約してください。

《母島》

《日時》1月5日(木)午後3時30分～4時

《場所》母島診療所

○接種可能予防接種

ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、

四種混合ワクチン、BCGワクチン、

麻しん風しん混合ワクチン、水痘ワクチン、

日本脳炎ワクチン、B型肝炎ワクチン、

ロタワクチン

●問合せ先

村民課 福祉係 2-3939

母島支所 3-2111

乳幼児健診・歯科健診(父島)



対象者の方には、個別通知をいたします。

【対象者】 4か月、7か月、10か月、1歳

6か月、2歳6か月、3歳の乳幼児
【日時】 1月12日(木)
 受付時間 午後2時～3時
【場所】 地域福祉センター2階大会議室
 ※なお、6歳未満の乳幼児で計測を希望される方は、ご連絡ください。
 (役場で体重測定のみ行います)

●問合せ先 村民課 福祉係 2-3939

乳幼児計測会(母島)

身長・体重等の測定を行います。母子手帳をご持参下さい。事前予約は不要です。

【対象者】 0歳～6歳の乳幼児

【日時】 1月17日(火)

受付時間 午前10時～11時

【場所】

母島診療所2階カンファレンスルーム

●問合せ先 母島支所 3-2111

育児学級(卒乳の会)(父島)

助産師による母乳育児に関する会を開催します。

授乳のこと、卒乳のことなど話してみませんか？

【対象者】

卒乳を迎えていないお子様と保護者

【持ち物】 筆記用具

《日時》1月31日(火)

午前10時～11時30分

《場所》地域福祉センター 2階研修和室

【事前申し込み】 必要

【締め切り】 1月27日(金)

●申込み・問合せ先

村民課 福祉係 2-3939



健康診断結果説明会・健康相談会(2月)

昨年11月に実施しました健康診断の結果について、1月中旬以降に元氣プラザから郵送で個別送付します。(職域・協会けんぽの方は事業者から送付されます)
 説明会・健康相談会では、保健師、管理栄養士、健康運動指導士が結果の見方、生活改善の方法を丁寧にご説明します。体組成計も準備しています。事前に予約をお願いいたします。

【父島】

《日時》

2月10日(金) 午後2時～8時
 2月11日(土) 午前9時～正午

《場所》 地域福祉センター 2階大会議室
 《予約》 1月16日(月)～2月9日(木)

【母島】

《日時》

2月17日(金) 午後2時～8時
 2月18日(土) 午前9時～正午

《場所》 母島支所 大広間
 《予約》 1月16日(月)～2月16日(木)
 【持ち物】 健康診断結果報告書

● 予約・問合せ先

村民課 福祉係 2-3939
 母島支所 3-2111



医療のコーナー

整形外科専門診療

全て予約制です。

【事前予約】

平日、午前8時30分～正午、午後1時30分～午後4時の間に、電話にて診療所にご予約ください。

診療実施日は休日でも予約受付します。

【父島】

《場所》 小笠原村診療所

《日時》 1月23日(月)～27日(金)
 午前9時～正午・午後2時～5時

[注] 1月25日(水) は休診です]

【母島】

《場所》 母島診療所

《日時》 1月20日(金)・21日(土)
 午前9時～正午・午後2時～5時

● 問合せ先

小笠原村診療所 2-3800
 母島診療所 3-2115

おがさわら丸、ははじま丸の

村民割引について

小笠原村在住の村民の方がおがさわら丸にご乗船の際に2等個室、2等寝台、特2等寝台が片道30%割引になる「村民割引」をご利用いただけます。



また、ははじま丸にご乗船の際には復路が80%割引になる「村民往復割引」をご利用いただけます。

窓口において乗船券をご購入の際に「乗船券購入申込書」(割引申請書)と次の証明書類(有料人員分、コピー不可)を必ずご提示ください。

○ははじま丸も証明書類としてマイナンバーカードが可になりました。

1. 小笠原村発行の居住証明書(カード式または一回式)

2. 小笠原村の住所が記載された自動車運転免許証

3. 小笠原村の住所が記載された顔写真付きマイナンバーカード

※無賃の幼児・乳児は不要ですが小人(有料の幼児含む)の方も「村民割引」適用の際は居住証明書が必要です。

※その他、学生証、健康保険証、通知カードなどでは村民割引はできません。

● 問合せ先

小笠原海運(株)父島営業所・伊豆諸島開発(株)父島代理店 2-2111

小笠原海運からのお知らせ

1月の調整金を含む旅客・貨物運賃をお知らせします。翌月以降の調整金または、掲載にない料金は直接営業所2-2111まで、お問い合わせください。

※○内は変動調整額となります。

1月の燃料油価格変動調整金

等級	単位:円		
	大人	学生	小人
1等	62,130 (+12,630)	53,160 (+10,810)	31,070 (+6,320)
特2等寝台	44,870 (+9,120)	35,900 (+7,300)	22,440 (+4,560)
2等寝台	33,800 (+6,870)	27,040 (+5,490)	16,900 (+3,430)
2等和室	29,670 (+6,030)	23,740 (+4,820)	14,840 (+3,020)
等級	村民	村民小人	身障者
1等	48,670 (+9,890)	24,340 (+4,950)	31,070 (+6,320)
特2等寝台	31,410 (+6,380)	15,710 (+3,190)	22,440 (+4,560)
2等寝台	23,660 (+4,800)	11,830 (+2,400)	16,900 (+3,430)
2等和室	20,770 (+4,220)	10,390 (+2,110)	14,840 (+3,020)

等級	単位:円	
	大人	小人
2等	5,250 (+1,300)	2,630 (+650)
村民割引 2等往復	6,300 (+1,560)	3,150 (+780)
等級	A(3名用)	B(2名用)
個室椅子席	5,000	3,000
等級	単位:円	
	1等品	10,121 (+1,673)
	2等品	9,488 (+1,568)
	3等品	8,856 (+1,464)
	小口 0.1t以下	1,014 (+168)
小口 0.075t以下	764 (+126)	

父島周辺に新設した係留ブイ

について

国立・国定公園への誘客の推進事業の一環で、観光利用を主目的とした係留ブイを父島周辺の海域公園区域内に新設いたしました。

電話・来店等で事前にご予約のお客様は父島出港の3営業日前までを目安に父島営業所窓口でご購入ください。

設置箇所は製氷海岸、釣浜、中海岸、西海岸の4箇所、ブイの色は黄色です。
どなたでも利用できますが、小笠原村観光協会が維持管理してまいりますので、不具合が発生した際、または何かお気づきのことがあつた際には、小笠原村観光協会事務局までご連絡ください。

●問合せ先

(二社)小笠原村観光協会事務局2-2587

「2022年小笠原を振り返るスライドショー」日本一早い！海びらき2023

動画配信のお知らせ

小笠原村観光協会では、毎年皆様にお楽しみ頂いている恒例の年末年始のイベントを当協会のYouTubeチャンネルからいつでもご覧いただくことができます。お楽しみ頂けます。たら幸いです。

【2023年配信予定の年末年始イベント】

○初日の出

○海びらきイベント

○ウミガメ放流 ほか

※荒天時は中止になります。



▲
小笠原村観光協会
YouTube
チャンネル

●問合せ先

(二社)小笠原村観光協会

2-2587

「海びらき2023」(父島)(母島)小笠原村ケーブルテレビ(11ch)で録画放送します

父島・母島両方の初日の出や海びらきイベントの様子を約30分の番組にてお伝えします。ぜひご自宅でご覧ください。

【放送日】 1月14日(土) 午後6時～
1月15日(日) 午後6時～

※両日とも同番組を2回繰り返し放送予定です

【チャンネル】地上デジタル11ch

小笠原村ケーブルテレビ



●問合せ先 総務課 情報通信係2-3111

小笠原ブランド参加者募集のご案内

小笠原村商工会で実施している「小笠原ブランド」の認定を希望される方を募集します。

小笠原ブランドとは、外部審査員の審査に合格した特産品を認定することで、消費者に安心感を与えるとともに、内外に広くPRを実施することで、販売促進を図り、地域産業の振興に寄与することを目的としています。

【募集期間】 1月10日～1月18日

【申込方法】

商工会ホームページに掲載されている小笠原ブランド申請書と、認定を希望する商品3つを商工会に提出してください。

※大手百貨店のバイヤー等3名による外部審査を行うため。詳細は、商工会までご連絡ください。

●問合せ先 小笠原村商工会 2-2666

日商簿記検定の実施

日商簿記検定を実施します。

【試験日】 2月26日(日)

【申込期間】 1月10日(火)～1月26日(木)

【受験料】(3級)2850円
(2級)4720円

【試験会場】

《父島》商工観光会館 2階会議室

《母島》村民会館 2階会議室

尚、申し込み期間を過ぎてからのキャンセル・級の変更はできません。ご了承願います。

※定員数に達し次第受付を終了いたします。

●申込み・問合せ先

小笠原村商工会

2-2666

電話による無料法律相談

第二東京弁護士会主催の電話無料法律相談を島しょ部住民を対象に実施します。

【相談内容】 無料一般相談

【実施日程】 1月27日(金)

【実施時間】 午前10時～正午
(1件あたり概ね20分枠)

相談を希望される方は、予約が必要となりますので、前日までに連絡をお願いします。

●事前予約受付番号

(受付時間)

平日午前9時30分～午後4時30分

第二東京弁護士会法律相談課

03-3581-2250

「船待ピアノ」弾きませんか?

(父島)



二見港船客待合所に、誰でも弾いていただける「船待ピアノ」を期間限定で設置いた

ます。小笠原にピアノの音色を響かせましょう。

【期間】 1月7日(土)～1月15日(日)

【演奏可能時間】 午前10時～午後4時

※おがさわら丸の入出港の時間帯は、ご利用不可となります。

※船客待合所営業時間内に限ります。

【場所】 船客待合所内

※ピアノ奏者は、マスク着用と手指の消毒をお願いします。

※船待ピアノ実行委員会では、一緒に運営していただけるスタッフを募集しています。

ご興味ある方は、お気軽にご連絡ください。

い。

●問合せ先 船待ピアノ実行委員会

担当 川口 090-9541-3483

環境・自然のページ

集落におけるネズミの一斉防除(母島)

ネズミは小笠原には元々生息しておらず、人の移動などによって持ち込まれた外来種です。小笠原の無人島では、固有のカタツムリや植物、オガサワラカワラヒワ、海鳥を守るためにネズミ対策が進められています。

有人島では、平成27年度から「有人島に

おけるネズミ対策にかかる行政連絡会」など

で関係行政機関による対策を議論しており、

この一環として各行政機関と関係者で、集落

内各地におけるネズミの一斉防除を実施しま

す。期間中、集落内各地にネズミを捕獲する

ためのカゴ罠が設置されますので、ご理解

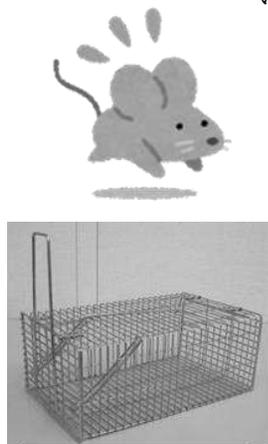
ご協力をよろしく願います。

【実施期間】 1月30日(月)～2月3日(金)

【実施場所】母島集落

(父島は3月に実施します)

なお、カゴ罾等の貸出は常時受け付けております。ご希望の方は、「村役場環境課2-270/母島支所3-2111」までご連絡ください。



カゴ罾

●問合せ先 環境課 自然環境係2-2270

村民参加の森づくりプロジェクト
「オガグワの森 道づくり体験会」のご案内

皆さまが小笠原の貴重な自然をより身近に感じていただくことを目的に、「村民参加の森づくりプロジェクト」を継続して実施しています。

今回はオガグワの森の中にある沢沿いの散策路整備(第2弾)として、令和4年の7月に開催された沢遊び会で整備した広場につながる階段づくりなどを行います。

散策路整備の後は、オガサワラグワなどの苗の植栽を行います。

夏のイベントに参加された皆さまもそうでない方も誰でも参加可能です。皆さまのご参加をお待ちしています。



【日時】2月4日(土)

午前9時～お昼ごろまで

【集合・解散場所】

オガグワの森(父島長谷の村有地)現地集合

※現地の場所を知らない方、行く手段がない方はご相談ください。

【内容】近自然工法による沢沿いの散策路整備、苗の植樹など

【申込方法】事前申込制(2月2日(木)まで)

【服装・持ち物】

作業しやすい服装、軍手、帽子、飲み物など(沢には入りませんが、汚れてもよい靴、滑りにくい靴を推奨)

●申込み・問合せ先

環境課 自然環境係 2-2270

小笠原動物協議会からのお知らせ

◎母島巡回ペット診療・相談

小笠原世界遺産センター動物対処室(父島)の獣医師による「母島巡回ペット診療・相談」を行います。いざという時に備えてペットの体調に関わらず、この機会に受診してください。

【診療日程】1月19日(木)

午前11時～正午

午後3時30分～4時30分

1月20日(金)

午前8時30分～正午

【予約申込】1月13日(金)まで

【場所】ご自宅への往診を基本とします。

【注意事項】

○診療・相談は事前予約制です。

○診療は有料、相談は無料です。

○予約申込み先

動物対処室 070-1054-3467

●問合せ先

小笠原動物協議会事務局

(環境課自然環境係) 2-2270

母島新夕日ヶ丘 散策路整備の

ワークショップ

母島の新夕日ヶ丘において、近自然工法(石や丸太などの自然材料を使った道づくり工法)の第一人者である北海道山岳整備の岡崎哲三さんをお招きし、散策路整備のワークショップを行います。近自然工法を直接学び、体験できる機会です。ぜひ、ご参加ください。(申し込み不要です)

【実施日時】1月22日(日)

午前9時～午後3時

(午前・午後のみの参加も可)

【実施場所】母島新夕日ヶ丘自然再生区

(現地集合・現地解散)

【主催】環境省母島自然保護官事務所

3-2577

●問合せ先

小笠原環境計画研究所 3-7555

母島アカギ木工教室



今年もアカギ木工教室を開催します。母島の木を使って、世界に一つだけのオリジナル作品を作りませんか?

※新型コロナウイルス感染防止の観点から、各回入れ替え制の短時間(3時間以内)等に変更してあります。

※完全予約・少人数制

※道具・材料不要(マスクは持参願います)

①お箸 ②カトラリー ③小皿 からコースを選んで、ご予約時にお伝えください。

【実施日時】

①お箸コース(定員各4名)

1月14日(土)

午前9時～午前11時/午後2時～4時

1月15日(日)

午前9時～午前11時/午後2時～4時

②カトラリーコース(定員各4名)

1月14日(土)

午前9時～正午/午後2時～5時

1月15日(日)

午前9時～正午/午後2時～5時

③小皿コース(定員各4名)

1月14日(土)

午前9時～正午/午後2時～5時

1月15日(日)

午前9時～正午/午後2時～5時

【実施場所】母島小中学校 技術室

【参加費】保険代 100円

【主催】環境省母島自然保護官事務所

3-2577

●申込・問合せ先

小笠原環境計画研究所 3-7555

「兄島の新たなアノール侵入防止柵設置計画」住民説明会の開催

兄島では2013年に特定外来生物グリーンアノールが南部に侵入して以来、小笠原にしかない昆虫たちを守るため、関係機関・団体が協力してアノール対策を続けています。

現在の兄島には、島を東西に横断するアノール侵入防止柵が設置されており、これまでアノール分布は柵の南部に限られていました。しかし、近年の調査により、柵の北側で

もアノールの生息が確認されています。このような状況を受け、環境省では、専門家の意見等を踏まえ、昆虫たちにとって重要な生息地である大丸山の北西約4ヘクタールを取り囲むように、新たなアノール侵入防止柵の設置を検討しています。これまでのアノール対策状況及び今後の柵設置計画等に関する住民説明会の開催を予定しており、詳細は島内掲示板等でお知らせします。

【実施日時】 1月末頃(未定)
【実施場所】 会場：小笠原世界遺産センター / ウェブ同時配信

●問合せ先
環境省 小笠原自然保護官事務所 2-7174

令和4年度西之島総合学術調査報告会「西之島の今」

2013年の約40年ぶりの噴火以来、少しずつその形を変え続けている西之島。2019年12月から続いた噴火後、2021年より学術調査を再開しています。今回は2022年8月に実施した最新の調査結果(鳥類・海洋生物等)について、取りまとめた情報を報告します。

【実施日時】 1月25日(水) 午後7時〜8時30分(予定)

【実施方法】 会場：小笠原世界遺産センター / 母島自然保護官事務所 / ウェブ同時配信(参加登録不要)

※ウェブでの視聴に際してはメールアドレス入力等の作業が必要となりますので早めのアクセスをお勧めします。ウェブ接続についてご心配な方は次のメールアドレスにお問い合わせください。詳細な接続方法のご案内をお送りします。

【接続方法問合せ先】 ni.shi-ima@jwrc.or.jp

【配信URL (Webex)】 <https://ev-jwrc.webex.com/ev-jwrc/j.php?MTID=ff2906d4303ae806eabe5b5b796dcb1df>
ウェブナー番号: 2519 261 6311 ウェブナーパスワード: ponin
【二次元コード】 

●開催に関する問合せ先
環境省 小笠原自然保護官事務所 2-7174

「チャールズ・ダーウィン研究所等の小笠原訪問」初代世界自然遺産登録地ガラパゴス諸島のエコツーリズム 観光と保全を両立させる仕組み」講演会のお知らせ

令和元年に締結した東京都とチャールズ・ダーウィン財団との連携協定に基づき、ガラパゴスとの交流を深めるため来島されるザハウェー研究所長他による、講演会を実施します。また、ウェブによる同時配信を行います。

【講演会】 1月20日(金) 午後7時〜9時
【会場】 小笠原世界遺産センター(父島) / ウェブによる視聴方法

NPO法人日本ガラパゴスの会のホームページからお入りください。



※講演の詳細はホームページ・島内掲示板等からご覧ください

●問合せ先
NPO法人日本ガラパゴスの会 info@j-galapagos.org

・東京都 環境局 緑環境課 03-5388-3508
・小笠原支庁 土木課 自然環境担当 2-2167

ビジターセンターのお知らせ

【1月の開館日】 おがさわら丸入港日〜出港日
【開館時間】 8時30分〜17時
新型コロナウイルス感染症防止のためマスクの着用と手指消毒のお願い、人数制限や館内の消毒清掃を適宜行っています。ご迷惑をおかけしますがご協力よろしくお願いたします。

※イベントについては、掲示板のポスターをご覧ください。

【特別展】 「絶海の自然〜硫黄列島をゆく〜 小笠原」開催中

2021年に神奈川県立 生命の星・地球博物館で開催された特別展をもとに再構成し、展示します。
○「ジョン万次郎とその時代と人々」 2月3日(金)まで

14歳の時に漁に出て遭難したジョン万次郎は、捕鯨船に救助され渡米しアメリカで教育をうけて、船乗りとなり帰国します。そのうち日米の懸け橋として活躍し、幕末にかけ小笠原へも4回来島します。本展ではその時代のジョン万次郎にゆかりの人々、黒船ペリー提督との関わりをご案内します。

●問合せ先
小笠原ビジターセンター 2-3001

銃器による父島東平のノヤギ排除及び排除に伴う国有林指定ルート等の通行止めについて(環境省)

環境省では、父島東平自然再生区のノヤギ侵入防止柵内のノヤギの再排除のため、銃器によるノヤギの排除作業を次の日程において行います。本事業の実施に伴い、安全確保のため、東平の国有林指定ルート(東平・石浦)を通行止めいたします。作業当日は、通行止めとなったルートには立ち入らないでください。村民の皆様のご理解とご協力のほど、宜しくお願いいたします。

【作業時間】 午前7時〜午後3時 ※入港日は正午まで

【作業区域】 父島東平自然再生区

【作業日程】 1月11日(水)、1月12日(木)、1月18日(水)、1月19日(木)、1月23日(月)、1月24日(火)、1月30日(月)、1月31日(火)

●問合せ先
環境省 小笠原自然保護官事務所 2-7174

銃器による父島のノヤギ排除及び排除に伴う国有林指定ルート等の通行止めについて(東京都)

東京都では、父島の植生回復を図るため、銃器によるノヤギの排除作業を次の日程において行います。本事業の実施に伴い、安全確保のため、一部の国有林指定ルート及び遊歩道を通行止めいたします。作業当日は、通行止めとなったルートには立ち入らないでください。村民の皆様のご理解とご協力のほど、宜しくお願いいたします。

【作業時間】午前7時～午後3時
※入港日は正午まで

【作業区域】中山峠・高山周辺及び時雨ダムとその周辺山域(住宅地を除く)

※別図参照

【作業日程及び通行止めルート】

1月13日(金)

④時雨山方面指定ルート

1月17日(火)

①小港～高山・ジョンビーチ方遊歩道

1月25日(水)

④時雨山方面指定ルート

1月29日(日)

①小港～高山・ジョンビーチ方面遊歩道



●問合せ先
小笠原支庁土木課自然環境担当2-2167

国有林の森林生態系保護地域入林簡易講習会について(父島・母島)

国有林の森林生態系保護地域入林簡易講習会について、講習資料等を配付し各自で受講していただく講習とし、アンケート調査票等の提出を持って講習修了とさせていただきます。

つきましては、次の1及び2の目的で国有林の森林生態系保護地域に入林される場合、

利用講習の受講と入林申請が必要となりますので、講習資料の配付を希望される方は、講習申込み締切日までに、事前に電話でお申込みください。

1. 村民でレクリエーションを目的として指定ルートを利用される方(村民レク簡易講習)

父島及び母島の国有林内の指定ルートを利用するための簡易講習資料により各自受講していただきます。指定ルートを利用するためには、講習修了と入林申請により発行される「年間パス」の発行が必要です。

2. 調査・研究及び作業等の目的で入林される方(調査研究簡易講習)

森林生態系保護地域において、調査・研究、同補助及び作業の目的で入林するためには、簡易講習資料に加え調査研究講習資料の各自受講と入林申請が必要です。

※1、2共に有効期間は2年間となります。有効期間を過ぎて引き続きの入林を希望される場合には、再度講習の受講をお願いいたします。

※1、2の事務の流れは次のとおりとなります。

- ①受講希望者は締切日までに電話にて申込み
- ②講習資料を郵送にて送付
- ③講習資料を各自受講しアンケート調査票等を記載し郵送
- ④講習修了書・入林許可書・年間パス又は腕章の交付。

◎父島・母島講習申込み締切日

【締切日】1月25日(水)

●申込み・問合せ先

小笠原諸島森林生態系保全センター

2-3403

小笠原総合事務所国有林課

2-2103

「環境教育指導者向け利用講習会」

(父島・母島)

令和5年4月から父島、母島及び聳島の森林生態系保護地域内(国有林)の指定ルートガイド及び環境教育指導者として利用される方、東平アカガシラカラスバトサンクチュアリー(SA)の林内歩道2をガイド及び環境教育指導者として利用される方を対象とした講習会をそれぞれ開催します。なお、東京都自然ガイドは、南島又は石門の限定です。それ以外の指定ルートを利用する場合には、この講習の受講が必要です。ご不明な点等がありましたらお気軽にお問い合わせください。

講習は新型コロナウイルス感染症対策の観点から基本的にWebによる講習としますが、Web環境が整っていない方のため、父島会場も設けております。母島会場は当方の環境が整っていないことから、会場での講習のみとさせていただきます。Web講習を希望される方は父島の開催日へお申込み願います。

【対象者】
①《ガイド及び環境教育指導者講習》
小笠原村に住所を有する方で指定ルートをガイド及び環境教育指導者として利用される方。

②《SAガイド及び環境教育指導者講習》
①を受講された方又は小笠原エコツーリズム協議会登録ガイド(陸域ガイド)の方で東平アカガシラカラスバトサンクチュアリー(SA)の林内歩道2をガイド及び環境教育指導者として利用される方。

【申込期間及び時間】
講習日の1週間前の午前8時～午後5時まで(ただし、土日祝日、年末年始の閉庁日及び正午～午後1時30分を除く)

【申込方法】
受講を希望される方は、申込期間内に希望の講習日と内容を電話又はメール(講習日・

Web又は会場・講習内容・氏名・生年月日・住所・メールアドレス・電話番号を記載にてお申し込みください。また、会場にて講習をご希望される方は、18歳以上(令和5年4月1日現在)であることが証明できるもの(免許証など)、印鑑及び筆記用具をご持参ください。

【会場及び開催日時】

《父島》

【会場】

Web講習又は小笠原総合事務所2階会議室

【①ガイド及び環境教育指導者講習】

(1)1月30日(月)

(新規)午後1時30分～5時30分

(更新)午後4時～5時30分

申込期限・1月23日(月)

(2)3月7日(火)

(新規)午後1時30分～5時30分

(更新)午後4時～5時30分

申込期限・2月28日(火)

※更新の方も新規講習からの受講は可能です。

【②SAガイド及び環境教育指導者講習】

(1)1月30日(月)

(新規・更新)午後6時～7時

申込期限・1月23日(月)

(2)3月7日(火)

(新規・更新)午後6時～7時

申込期限・2月28日(火)

《母島》

【会場】

母島村民会館2階視聴覚室及び会議室

【①ガイド及び環境教育指導者講習】

(1)2月17日(金)

(新規)午後1時30分～5時30分

(更新)午後4時～5時30分

申込期限・2月10日(金)

※更新の方も新規講習からの受講は可能です。

【②SAガイド及び環境教育指導者講習】

(1) 2月17日(金)

(新規・更新)午後6時〜7時

申込期限: 2月10日(金)

●申込み・問合せ窓口

小笠原諸島森林生態系保全センター

2-3403

メールアドレス

ks_ogasawarasayotou_postmaster@maf.go.jp



「初ザトウは父島から！」

昨年11月26日、父島一見湾口にて1頭のザトウクジラの目撃情報がありました。待ちに待った今シーズンの初ザトウの報せです。OWAでも、早速、Bしつぷ前に鯨のぼりを掲げました。初確認後、12月頭にかけても、父島ではちらほらとザトウの姿が観察され、母島でも少し遅れて12月7日に帆掛岩付近で2頭の群れを確認したという報告をいただきました。まだまだシーズンは始まったばかり。島周りがザトウクジラでにぎわうのが楽しみです。

さて、今シーズン注目しているのが、「タツキーママ」と呼ばれるメスのクジラが確認されるかどうかです。来遊が確認されたシーズンには、決まって兄島の滝之浦湾で子育てをする様子が観察され、島民の間でも有名になっている個体なのです。滝之浦湾での最初の子育て記録は2013/14シーズンであり、その後、2016/17、2019/20シーズンと、3シーズンおきに確認されて

きました。ということは……、そう、今シーズン(2022/23シーズン)が子育ての年かもしれないのです。個体識別の手がかりとなるタツキーママの尾ビレは、一切白色部分のない真っ黒尾ビレではありますが、所々特徴的な傷があるため、写真を見れば見分けられるのはそう難しくありません。皆さまも、ザトウクジラが潜る際には、ぜひ尾ビレの裏側(腹側)をチェックしてみてくださいね！



提供: 石井亮氏

【クジラの尾ビレ写真提供のお願い】

ザトウクジラの来遊履歴や回遊ルートなどを調べるために、小笠原海洋センターと共同で、尾ビレ写真を用いた個体識別調査を行っています。尾ビレ裏側が大きく映った写真をお持ちで、調査にご協力いただける方は、ご連絡いただけますと幸いです。

お写真はこちらからもお送りいただけます。



【ホエールウォッチング自主ルール遵守のお願い】
12月から5月は、ザトウクジラの来遊時

期となります。ザトウクジラのウォッチングにあたり、いつまでも自然なクジラの姿を観察できるように、次に掲げる自主ルールの遵守にご協力をお願いします。

- クジラから300メートル以内を減速水域とする。
- クジラから100メートル以内を侵入禁止水域とする。
- クジラの進路や行動を妨げない。
- クジラのほうから100メートル以内に接近してきた場合は、低速で離れるか停船状態とし、進入禁止水域から脱するまでこの行動をとる。

●問合せ先

一般社団法人小笠原ホエールウォッチング協会(OWA) 2-3215

海洋センターだより その260

新年あけましておめでとうございます。昨年は小笠原海洋センターの保全活動にご支援、ご協力いただきました。心より感謝申し上げます。本年度も海洋生物の保全活動に尽力して参りますので、ご協力お願い申し上げます。

—2022年の産卵調査結果—

昨年のアオウミガメ産卵状況についてお伝えします。2022年の初産卵は4月上旬に小港海岸で、また、最後までみられる産卵巣は宮之浜海岸で8月下旬に確認しました。2021年の産卵期間が4月中旬〜9月上旬であることから、2022年は一昨年と比べて少し早めの産卵シーズン開始となりました。

小笠原諸島で確認された産卵巣数は全体で2251巣でした。9月頃より行ったふ化後

調査の結果、延べ5万6千頭の子ガメがこの小笠原から旅立っていきましました。

父島列島では1909巣が確認され、最も産卵が多かったのは大村海岸の238巣、次が初寝浦海岸の221巣でした。2021年は87巣確認された焼場海岸では、昨シーズン188巣もの産卵巣が見つかりました。焼場海岸は、2022年の「ウミガメたちの産卵ホットスポット」だったようです。

母島列島では342巣が確認され、その内40%以上を占める152巣は平島で見つけられました。2番目に多かったのは大崩海岸の80巣でした。

昨年旅立って行った子ガメたちは、今ごろ太平洋の大海原を必死に泳いでいることでしょう。あと2か月もすると産卵のため、成熟したアオウミガメたちがこの小笠原にやってきます。一体今年は、どのような出会いや発見が待っているのでしょうか。今から楽しみです。

—村民ボランティア募集中—

ウミガメの調査や飼育業務の村民ボランティアを募集しています。月1回でも構いませんので興味のある方はご連絡ください。

●問合せ先

小笠原海洋センター 2-2830

(認定NPO法人エバーラスティング・ネイチャー) ホームページ <https://bonin-ocean.net>



「続・小笠原の今と昔」

「続・小笠原の今と昔」では、戦前に硫黄島で暮らしていた島の人たちの日常を村民の皆さんにご紹介いたします。なお、転載元の書誌情報は村民だより746号をご覧ください。

硫黄島編 (5)

— そう、お正月は初詣は行ったの？

初詣なんか行かないよ。硫黄島神社はあるけど、今のところと違うよ。でも、硫黄島神社のお祭りってあった。

— 夏に？

お祭りあって、お相撲とるところもあって。お相撲さんって言う人がいて、沖山さんって言うんだけどね。相撲さん、相撲さんって言ったら、行司のこと、行司屋さん。立派な廻し締めて、若い青年団が。でっかいお祭りがあるんだよ。行ったね。

— 屋台みたいのはないんでしょう？

— そんなのいないよ (笑) Mさんって人が、太鼓叩く人がいて。夏だよ。うちのお婆ちゃん「『フサ子さんの母』が、一番下の弟が生まれた時かな、鳥居はくぐらないで、脇から入れて言われて、私も脇から入ったの。お祭りの時、神社までの道の両側に、ずーっと「飾り付けがある」。学校で、絵を書いたり、行灯を作ったりした。それに蝋燭つけて、いっぱい並べて、すごいよ、硫黄島のお祭り。神社入る手前に運動場があるの。そこで運動会なんかもやるの。運動会でも、いっぱい飾りを皆で作って。

— いまの硫黄島神社の場所じゃないんだよね。

— 今の硫黄島神社の場所は低いじゃん？ 昔の硫黄島神社は、鳥居くぐって、相撲場のところがあって、その先がまだ高くなって、神様飾ってあったの。

— なんて移動しちゃったんだろうね？

わからなかったんでしよう、終戦後は。皆ほら、島の形が変わってるでしょう？ うちの方にあった木だつて、「今は」タマナの木だつてなくなっちゃったもんね、こんな小さい。硫黄島に行った時に、持って帰ってきたけど、やっぱり枯れちゃった。育たなかった。パイナップルとか、パイナップルも育てたよ。

— パイナップルは自生してたんでしょ？

パイナップルは頭切るでしょう？ それを投げとく「『植えとく』とくつついちやうもん。

— 簡単にできちゃうんだ (笑) 最近はなくなっちゃったでしょう。そんな簡単にできるのに。

— なくなっちゃった。唐辛子もなくなっちゃった。

— 唐辛子は自生してたの？

— うちサトウキビ畑にあったけど。朝鮮の人たち「『徴用または官斡旋で動員された朝鮮人軍夫』がいっぱい来ていたでしょう、飛行場の方に働きに。「唐辛子ください」なんて来たよ。うちのお父さんが「あそこにあるよ」って教えてあげて、とらせて。

— 唐辛子は食べてなかったの？

— 私は食べてないよ！

— あれだけあるから、好きな人は食べていたんじゃないかな？

— うち食べてなかったよ。ぬか味噌とか、そういうのに入れていたよね。ぬか床に。虫がわかないように、入れていたんじゃない？

— でも、ぬか味噌なんてかき回したりしないもん、私。大根とか、白菜とか切っただけで、あとはやったことないよ。

— 毎日かきまぜなきゃいけないからね。

— うちのばあちゃん「『フサ子さんの母』は毎日やってたよ。

・・・次回 硫黄島 (6) につづく

小笠原村教育委員会

◎マイマイのイマ 第九十二頁「マイマイのマッチングアプリ」

マイマイは雌雄同体で両方の性を持つので、交配後はお互いが産卵できます。どのような基準で繁殖相手を選択するか、まだ私たちは理解できていませんが、眼の間のたんこぶ(頭瘤)はその準備サインとなっているようです(第四頁参照)。初期は夜な夜な活動する彼らの瘤の具合を確かめてマッチングをしていきましたが、たいへん過ぎました。今は街コン型でグループのメンバーから相手を自力で選んでもらう形にしています。

目下、数千個体の繁殖のマッチングをする中で重視しているのは近交弱勢を避けることです。全個体に背番号を付けて育てているので、成熟個体が新しく出ると、飼育スタッフが各個体のプロフィールを並べた「ペアリング表」を厳しくチェックして、親子や兄弟関係にならない繁殖容器にマッチングすることができます。しかし、時にはお見合い中(繁殖中)のグループが10カ所(ケース)以上、関係する個体は100個体を越えることもあるので、その関係性を全て確認しながら決めていく試行錯誤は簡単ではありません。その上、現在のマッチングではすべての個体が父親にも母親にもなりうる集団繁殖になるので厳密な親子関係を追跡することは難しく、繁殖の偏りや親兄弟以外の血縁関係が混じる可能性もあります。

そこで、飼育中の種類の遺伝的な関係を詳しく解析する技術を開発して、各種が遺伝的多様性を失っていないか検証する取り組みも始めました(Nishida et al., 2022)。幸い、今回検査した種類では飼育下で世代を繰り返していても海外で起きたような急な遺伝的多様性の低下は見られなかったことから、これまでの努力の成果が出たようです。

しかし、保全はもう少し長く続けることになりそうです。野生では絶滅状態になってしまった彼らのDNAを、できる限り飼育下で失うことの無いよう、これからもスタッフの目利きと遺伝子チェックのコラボ技術を磨きながらマイマイのマッチングサポートは続きます。

【文】自然環境研究センター 森英章

【イラスト】小野恵

【参考文献】Nishida, S., Mimura, K., Mori, H., & Chiba, S. (2022). BMC

Research Notes, 15(1), 1-5.



●問合せ先 教育委員会

2-3117

けんこう通信

—村民課福祉係—
—第275号—



健康診断の結果をいかして健康づくり!

昨年11月に実施した健康診断の結果が、1月中旬以降郵送でご自宅に届きます。(職域健診・協会けんぽの方は事業者から配布されます。)健康診断は、その結果をどう活用するかが大切になります。健診結果から、「今の身体の状態」を知ることができ、過去の結果と比べてどこがいいのか悪いのかわかれば、生活習慣を見直す機会になります。せっかく受けた健康診断、結果の見方のポイントを知って、健康づくりに活かしましょう。

ポイント①「判定はなにか？」

「健康診断結果報告書」の1枚目をご覧ください。判定はA~Fまであります。

とくに「D」「E1」「E2」はそのままにせず必ず医療機関を受診しましょう。



- C 要経過観察・生活改善…経過の観察及び生活習慣の改善が必要です。
- D 要再検査……………再度、同じ内容の検査を行い確認する必要があります。
- E1 要精密検査……………詳しい検査をします。
- E2 要医療……………速やかに受診し、医師の指導・治療を受けることが必要です。
- F 管理・治療継続……………現在の管理・治療を継続してください。

ポイント②「メタボのおそれはあるか？」

「健康診断結果報告書」の最後のページをご覧ください。メタボリックシンドローム判定が「該当」の方には、特定保健指導の案内通知が届き、内地の専門家から生活習慣改善のアドバイスが受けられます。是非ご利用ください。(保険者によって実施方法が異なる場合がありますので、詳しくは職場等にお尋ねください)

メタボリックシンドロームは、自覚症状はほとんどないものの、放っておくと動脈硬化が急速に進行し、心臓病や脳卒中などを引き起こす危険性が高まります。

健診結果に基づいて生活習慣を改善することにより、予防・改善することができます。



「再検査」や「要精密検査」は早期発見・早期治療のチャンス!

再検査や精密検査を受けるメリットは、異常の原因を突き止め、治療を早期に始めることで治る可能性が高まることです。再検査や精密検査を受けてこそ、健康診断の意味があります。結果を見た瞬間は戸惑ってしまうかもしれませんが、必要以上に怖がらないようにしましょう。今のからだの状態や異常の原因を知り、治療の道筋を立てることが大切です。「早めに異常が分かってよかった」と受け止め、健康で豊かな生活につなげましょう。



健康診断結果説明会・健康相談会のお知らせ

数字ばかりで結果の見方がわからない。

生活改善って具体的にどうすればいいの？



体組成計も準備しています!

父島：2月10日(金)・11日(土)
母島：2月17日(金)・18日(土)

保健師、管理栄養士、健康運動指導士が、結果の見方、生活改善の方法を一人一人に合わせてご説明します。時間、予約先等詳しくは健康・保健のコーナーをご覧ください。

クジラ・保健師：あけましておめでとうございます!

保健師：クジラさん、健康診断の結果はいかがでしたか?

クジラ：Cの要経過観察・生活改善って書いてあったけど……見方が良く分からないし、どうやって生活改善したらいいか分からないなあ。

保健師：そんな方のために、結果説明会・健康相談会を開催しますので、ぜひ参加してみてください。クジラさんの健診結果をもとに運動や食事方法を提案できますよ!

クジラ：そっか!一人一人に合わせたアドバイスが貰えるんだね。参加して健康的な生活を目指していこう!

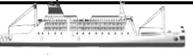
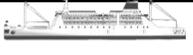
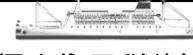
クジラの伝言板



村民課福祉係

2-3939

1月のカレンダー

日付	曜日	行事予定	日付	曜日	行事予定
1	日	二十歳を祝う会(父島) ははじま海びらき・日本一早い日の出ハイキング(母島) 日本一早い海開き(父島) 元日	16	月	出港日  健康診断結果説明会・健康相談会(父島)申込(~2/9) 健康診断結果説明会・健康相談会(母島)申込(~2/16)
2	月	二十歳を祝う会(母島) 振替休日	17	火	乳幼児計測会(母島) 都ノヤギ排除
3	火	出港日  羽根つき大会(母島) 羽根つき大会(母島)	18	水	環境省ノヤギ排除
4	水	小笠原高校寄宿舎「食事賄委託」契約者応募期間(~1/20)	19	木	入港日  母島巡回ペット診療・相談(・20日) 環境省ノヤギ排除
5	木	定期予防接種(父島)(母島) 第50回小笠原ロードレース大会申込〆切	20	金	整形外科専門診療(母島)(・21日) 「初代世界自然遺産登録地ガラパゴス諸島のエコツーリズム」講演会
6	金	母島分団出初式	21	土	
7	土	入港日 	22	日	出港日  母島新夕日ヶ丘 散策路整備 小笠原高校 図書館開放
8	日	BONIN ISLAND JAZZ 2023(父島) 小笠原高校 図書館開放	23	月	整形外科専門診療(父島)(~27日) ガイド及び環境教育指導者講習(父島)申込〆切 SAガイド及び環境教育指導者講習(父島)申込〆切 環境省ノヤギ排除
9	月	東京都健康づくり調理師研修会申込〆切 成人の日	24	火	行政相談所の開設 母島巡回労働相談 行文線未整備区間の整備再開 村民説明会 東京都健康づくり調理師研修会(・1/30) 環境省ノヤギ排除
10	火	出港日  小笠原ブランド参加者募集申込(~1/18) 日商簿記検定申込(~1/26)	25	水	入港日  令和4年度西之島総合学術調査報告会 国有林の森林生態系保護地域入林簡易講習会申込〆切 都ノヤギ排除
11	水	環境省ノヤギ排除	26	木	
12	木	乳幼児健診・歯科健診(父島) マイナンバーカード関係申請一時利用停止(母島) 環境省ノヤギ排除	27	金	父島保育園 入園説明会 電話による無料法律相談
13	金	入港日  医療従事者の届出〆切 母島巡回ペット診療・相談申込〆切 都ノヤギ排除	28	土	出港日 
14	土	母島アカギ木工教室(・1/15) 「海びらき2030」小笠原村テレビ11ch放送日①	29	日	第50回小笠原ロードレース大会 村営バス一部運休 小笠原海上保安署巡視船みかづき(母島)一般公開 都ノヤギ排除
15	日	小笠原村消防団新年放水演習(父島) 小笠原高校 図書館開放 「海びらき2030」小笠原村テレビ11ch放送日②	30	月	コロナワクチン接種予約受付(~2/10) 集落におけるネズミの一斉防除(母島)(~2/3) ガイド及び環境教育指導者講習(父島) SAガイド及び環境教育指導者講習(父島) 父島保育園申込(~2/10)/環境省ノヤギ排除
			31	火	入港日  個人住民税(村・都民税)(第4期)等の納期 給与支払報告書 提出期限 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金 申請期限 令和5年度の償却資産の申告期限 育児学級(卒乳の会)(父島) 会計年度任用職員募集〆切/環境省ノヤギ排除